

# 収載資料一覧

年号	時の流れ	CD収載資料名	号数	刊行年月日	編集・発行者	形態	備考
明治32年	帝国婦人協会の事業として私立実践女学校ならびに女子工芸学校を						
明治34年	同窓会発足						
明治38年	桜同窓会と命名。日露戦争終結						
大正5年	交友会誌「なよ竹」第1号発刊						
大正6年	桜同窓会会則制定。学校組織の一部として明文化	那与竹	4	T6.11.18	私立帝国婦人協会実践女学校学友会	冊子	
大正7年							
大正8年							
大正9年		那与竹	8	T9.9.15	私立帝国婦人協会実践女学校学友会	冊子	
大正10年	桜同窓会館「桜倶楽部」完成						
大正11年							
大正12年	関東大震災						
大正13年							
大正14年		なよ竹	13	T14.10.17	私立帝国婦人協会実践女学校学友同窓会	冊子	学友会と同窓会が合同で刊行
大正15年		なよ竹	14	T15.3.21	私立帝国婦人協会実践女学校学友同窓会	冊子	
(昭和元年)		なよ竹	15	T15.12.25	実践女学校学友会同窓会	冊子	
昭和2年	日本初の地下鉄開通(浅草・上野)	なよ竹	16	S2.7.15	私立帝国婦人協会実践女学校同窓学友会	冊子	
		なよ竹	17	S2.12.20	帝国婦人協会実践女学校学友会	冊子	校長先生御陞勲記念号
昭和3年							
昭和4年		なよ竹	18	S4.3.15	帝国婦人協会実践女学校学友同窓会	冊子	
昭和5年		那与竹	19	S5.12.3	帝国婦人協会実践女学校	冊子	
		なよ竹	19	S5.12.20	実践女学校専門部学友会学芸部	冊子	交友会誌から専門部が独立して刊行
昭和6年	満州事変勃発	那与竹	20	S6.2	桜同窓会	冊子	同窓会が独立して刊行
		那与竹	21	S6.12.25	私立帝国婦人協会実践女学校桜同窓会	冊子	
昭和7年		なよ竹	22	S7.7.15	帝国婦人協会実践女学校	冊子	
昭和8年		なよ竹	21	S8.5.30	実践女子専門学校学友会学芸部	冊子	会長喜寿記念号
		那与竹	22	S8.9.5	私立帝国婦人協会実践女学校桜同窓会	冊子	会長喜寿記念号
昭和9年		那与竹	22	S9.3.30	実践女子専門学校学友会学芸部	冊子	
昭和10年	芥川賞・直木賞創設	那与竹	23	S10.3.18	実践女子専門学校学友会学芸部	冊子	
		那与竹	25	S10.3.20	実践女学校学友会学芸部	冊子	刊行年と号数不審
		那与竹	23	S10.7.3	実践女学校桜同窓会	冊子	
		那与竹	24	S10.7.23	実践女学校桜同窓会	冊子	刊記横に「発行年は昭和11年の誤り」と書入れ注記
昭和11年	創立者下田歌子逝去。2.26事件	なよ竹	26	S11.3.18	実践女学校学友会学芸部	冊子	
		那与竹	24	S11.3.22	実践女子専門学校学友会学芸部	冊子	

年号	時の流れ	CD収録資料名	号数	刊行年月日	編集・発行者	形態	備考
昭和12年	平尾寿子氏、第2代同窓会会長に就任	那与竹	27	S12.3.20	実践女学校学友学芸部	冊子	故下田校長先生追悼号
		那与竹	25	S12.3.22	実践女子専門学校学友会学芸部	冊子	故下田校長先生追悼号
		なよ竹	25	S12.7.10	実践女学校桜同窓会	冊子	表紙剥落。下田先生追悼特集
昭和13年	国家総動員法施行	那与竹	26	S13.3.10	実践女子専門学校学友会学芸部	冊子	
		那与竹	28	S13.3.18	実践女学校学友学芸部	冊子	
		那与竹	26	S13.9.15	帝国婦人協会実践女学校桜同窓会	冊子	
昭和14年	第二次世界大戦勃発	なよ竹	29	S14.3.8	実践女学校学友学芸部	冊子	
		那与竹	27	S14.3.10	実践女子専門学校学友会学芸部	冊子	
				S14.5	帝国婦人協会実践女学校	冊子	創立40周年
昭和15年		那与竹	28	S15.3.10	実践女子専門学校学友会学芸部	冊子	本校創立40周年記念号
昭和16年	太平洋戦争勃発	那与竹	27	S16.3.1	実践女学校桜同窓会	冊子	
		なよ竹	31	S16.3.15	実践女学校学友学芸部	冊子	紀元2600年記念号
		那与竹	29	S16.3.20	専門学校学友会	冊子	
		那与竹	30	S16.12.23	実践女子専門学校編集・実践女子専門学校報 国会発行所	冊子	
昭和17年							
昭和18年							
昭和19年							
昭和20年	戦禍によって桜倶楽部焼失。広島・長崎に原爆投下、終戦。藤井甚太郎氏第3代同窓会会長就任						
昭和21年	日本国憲法発布						
昭和22年		那与竹	34	S22.11.30	実践高等女学校・実践第二高等女学校・実践女子学園中学部・実践女子学園第二中学部・文化部学芸班	冊子	ガリ版刷り
昭和23年	同窓会館再建運動。募金開始						
昭和24年	実践女子大学設置認可						
昭和25年	実践女子短期大学設置認可。朝鮮戦争勃発	那与竹	28	S25.12.15	実践女子学園桜同窓会	冊子	
昭和26年							
昭和27年	同窓会は学園より自立。初代会長に田村系子氏就任。						
昭和28年	同窓会館完成。テレビ放映開始	那与竹	29	S28.9.20	桜同窓会編集部	新聞	本誌より新聞形式
昭和29年	第2代会長に中野清子氏就任	那与竹	30	S29.9.25	桜同窓会編集部	新聞	新会報の附録付き
昭和30年		那与竹	31	S30.5.17	桜同窓会編集部	新聞	
昭和31年	日ソ共同宣言(国交回復)	那与竹	32	S31.9.22	桜同窓会編集部	新聞	
昭和32年	ソ連人工衛星打上成功	那与竹	33	S32.10.1	桜同窓会編集部	新聞	
昭和33年							
昭和34年	皇太子(明仁親王、現天皇陛下)御成婚	那与竹	35	S34.9.25	桜同窓会編集部	新聞	
昭和35年	60年代安保闘争。東西冷戦激化	那与竹	36	S35.9.10	桜同窓会編集部	新聞	
昭和36年	社団法人組織となる						
昭和37年	キューバ危機	那与竹	37	S37.9.10	桜同窓会編集部	冊子	同窓会60周年記念号
昭和38年	ケネディ暗殺						

年号	時の流れ	CD収録資料名	号数	刊行年月日	編集・発行者	形態	備考
昭和39年	東海道新幹線開通。東京オリンピック開催。松山柳氏、理事長に就任。新同窓会館竣工。						
昭和40年	ベトナム戦争始まる	那与竹	38	S40.4.15	桜同窓会編集部	新聞	
昭和41年	文化大革命						
昭和42年	第3次中東戦争勃発	那与竹	39	S42.4.20	桜同窓会編集部	新聞	
昭和43年							
昭和44年	東大全共闘安田講堂攻防戦。米、月面着陸に成功。	那与竹	40	S44.11.20	桜同窓会編集部	新聞	
昭和45年							
昭和46年		那与竹	41	S46.11.1	桜同窓会編集部	新聞	
昭和47年	日中国交回復						
昭和48年	オイルショック	那与竹	42	S48.11.1	桜同窓会編集部	新聞	
昭和49年							
昭和50年	ベトナム戦争終結						
昭和51年	ロッキート疑獄事件	那与竹	43	S51.10.1	桜同窓会編集部	新聞	
昭和52年							
昭和53年							
昭和54年		那与竹	44	S54.10.20	桜同窓会編集部	新聞	
昭和55年	戸野原須賀子氏、理事長就任。中国残留孤児初来日						
昭和56年		那与竹	45	S56.10.20	桜同窓会編集部	新聞	
昭和57年	東北・上越新幹線開業						
昭和58年		那与竹	46	S58.11.1	なよ竹編集委員会	新聞	
昭和59年	馬場八巻氏、理事長就任	那与竹	47	S59.11.1	なよ竹編集委員会	新聞	
昭和60年		那与竹	48	S60.11.1	なよ竹編集委員会	新聞	
昭和61年	男女雇用機会均等法施行。金子京子氏、理事長就任	那与竹	49	S61.11.1	なよ竹編集委員会	新聞	
昭和62年	国鉄がJRに	那与竹	50	S62.11.1	社団法人桜同窓会(金子京子)	新聞	
昭和63年	青函トンネル開通、瀬戸大橋開通。	那与竹	51	1988.11.1	社団法人桜同窓会(金子京子)	新聞	
昭和64年 (平成元年)	昭和天皇崩御。消費税導入。ベルリンの壁崩壊	那与竹	52	H1.11.1	社団法人桜同窓会(金子京子)	新聞	
平成2年	東西ドイツ統一。湾岸戦争勃発。徳嵩宮子氏、理事長就任	那与竹	53	1990.4.1	社団法人桜同窓会(金子京子)	新聞	
平成3年	桜同窓会奨学金規定制定、奨学金給付制度開始。	那与竹	54	1991.4.1	社団法人桜同窓会(徳嵩宮子)	新聞	
平成4年	PKO法案成立	那与竹	55	1992.4.1	社団法人桜同窓会(徳嵩宮子)	新聞	
平成5年	インターネットの民間普及始まる。中山和代国際交流基金設置。皇太子御成婚	那与竹	56	H5.4.1	社団法人桜同窓会(徳嵩宮子)	新聞	
平成6年	篠田俊子氏、理事長就任。桜同窓会国際交流基金発足	那与竹	57	H6.4.1	社団法人桜同窓会(徳嵩宮子)	新聞	
平成7年	阪神淡路大震災。地下鉄サリン事件	那与竹	58	H7.4.1	社団法人桜同窓会(篠田俊子)	新聞	
		なよたけ情報版	1	1995.9.1	社団法人桜同窓会(篠田俊子)	新聞	情報版、横組で創刊

年号	時の流れ	CD収録資料名	号数	刊行年月日	編集・発行者	形態	備考
平成8年	O - 157食中毒事件	那与竹	59	H8.4.1	社団法人桜同窓会 (篠田俊子)	新聞	
		なよたけ情報版	2	1996.9.1	社団法人桜同窓会 (篠田俊子)	新聞	
平成9年	ダイアナ元妃事故死	那与竹	60	H9.4.1	社団法人桜同窓会 (篠田俊子)	新聞	
		なよたけ情報版	3	1997.10.1	社団法人桜同窓会 (篠田俊子)	新聞	
平成10年		那与竹	61	H10.4.1	社団法人桜同窓会 (篠田俊子)	新聞	
		なよたけ情報版	4	1998.9.1	社団法人桜同窓会 (篠田俊子)	新聞	
平成11年	創立100周年記念式典。新組織名 「教育文化振興実践桜会」決定	那与竹	62	H11.4.1	社団法人桜同窓会 (篠田俊子)	新聞	
		なよたけ情報版	5	1999.10.1	社団法人桜同窓会 (篠田俊子)	新聞	
平成12年	飯塚幸子氏、理事長就任	那与竹	63	H12.4.1	社団法人教育文化振興実践桜会 (飯塚幸子)	新聞	
		なよたけ情報版	6	2000.10.1	社団法人教育文化振興実践桜会 (飯塚幸子)	新聞	
平成13年		那与竹	64	H13.4.1	社団法人教育文化振興実践桜会 (飯塚幸子)	新聞	
		なよたけ情報版	7	2001.10.1	社団法人教育文化振興実践桜会 (飯塚幸子)	新聞	
平成14年	若松幸子氏、理事長就任	那与竹	65	H14.4.1	社団法人教育文化振興実践桜会 (飯塚幸子)	新聞	
		なよたけ情報版	8	2002.10.1	社団法人教育文化振興実践桜会 (若松幸子)	新聞	カラー版となる
平成15年		那与竹	66	H15.4.1	社団法人教育文化振興実践桜会 (若松幸子)	新聞	那与竹、横組となる
		なよたけ情報版	9	2003.10.1	社団法人教育文化振興実践桜会 (若松幸子)	新聞	
平成16年	学祖生誕150年記念	那与竹	67	H16.4.1	社団法人教育文化振興実践桜会 (若松幸子)	新聞	
		なよたけ情報版	10	2004.10.1	社団法人教育文化振興実践桜会 (若松幸子)	新聞	